

ヤシャビシャク

Ribes ambiguum Maxim.

ユキノシタ科
Saxifragaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 II

選定理由 北海道，沖縄を除く広い分布域をもつが，本県での生育地は狭い。ブナ林の伐採や林道開発，台風による着生樹の枯死などにより，生育地の減少が懸念される。

県内分布 耶馬溪地区，英彦山・犬ヶ岳山地，日田低地・丘陵地，津江山地，九重火山群，大野川上流域，祖母・傾山地，北川上流域

分布域 本州 四国 九州(福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 低山地や山地の林内の樹上。

現 状 多くはブナの高木にできたくぼみに生育しているが，着生樹は点在していて少ない。しばしば着生樹の倒木がみられる。

備 考 ケナシヤシャビシャク (var. *glabrum*) を含む。

ヤブサンザシ

Ribes fasciculatum
Sieb. et Zucc.

ユキノシタ科
Saxifragaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内での生育地は極めて少なく，生育地の面積も狭小で，個体数も少ない。森林伐採や土地改良，人による採取などによって，絶滅する危険性が高い。

県内分布 耶馬溪・国東丘陵地，豊後水道後背地域，石灰岩地域

分布域 本州(中部地方以西) 四国 九州(福岡・大分)
朝鮮半島，中国(東北部)

生育環境 丘陵地の林縁や林内。

現 状 どの生育地とも生育範囲が狭く，個体数も極めて少ない。森林化の進行によって衰退する傾向がみられる。

ダイモンジソウ

Saxifraga fortunei Hook. fil.
var. *incislobata* (Engler et Irmsch.) Nakai

ユキノシタ科
Saxifragaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内での生育地は点在し，湿気のある岩上に群生する。林道開発や森林の伐採，人による採取もあって，絶滅の危険性が高い。

県内分布 耶馬溪地区，英彦山・犬ヶ岳山地，九重火山群，由布・鶴見火山群，祖母・傾山地，北川上流域

分布域 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境 低山地や山地の湿気ある岩場。

現 状 自然林の伐採，林道の開発で，生育地が減少している。

備 考 国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう，耶馬日田英彦山，祖母傾]